企業・団体名（ 株式会社 関口建設 ）

（様式第3号）

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件２）

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	▫	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	・就業規則に明記している ・社内及び現場毎の安全教育で確認を行っている					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		▫	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	・役員による個別相談窓口 ・就業規則に明記している ・社内及び現場毎の安全教育で確認を行っている					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		▫	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	・労働基準法等の改正内容を経営者を含め共有している ・自社年間カレンダーの社内掲示								8.5 8.8									
4		▫	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	・社内及び現場毎の安全教育で確認を行っている				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		▫	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	・社内SNS等で、労安全衛生講習資料他を配付し共有している ・社内及び現場毎の新規入場者教育、安全教育、毎日のKYK活動で確認している			3					8									
6		▫	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	・メンタルヘルスを良好に維持出来る様、必要に応じて心療内科への受診を推進している			3														
7		▫	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	・就業規則により配慮を行っている ・【予定】現場において、多目的トイレの導入を行っていく					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		▫	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	・建設キャリアアップシステムに登録している ・講習会及び資格取得の推進を行っている				4	5.5			8	9								
9		▫	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	・賃金規定に沿って対応している					5.5			8.5		10.2 10.3							
10		▫	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	・定期健康診断の実施 ・胃カメラ、乳がん検診、子宮がん検診等の補助			3					8									
11	環境	▫	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	・長野県産業廃棄物3R実施協定の締結											11.6	12.4		14.1			
12		▫	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	・電力会社請求の使用量記録を確認し、省エネ対策を実施							7.3						13				
13		▫	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	・社内及び現場事務所の照明設備を、LEDに交換している							7.2 7.3					12.4	13.3				
14		▫	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	・法令厳守を行っている			3.9			6.3					11.6	12.4					
15		▫	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	・排出ガス対策型建設機械の使用						6.6									15		
16		▫	【３Ｒの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	・社内リサイクルボックスの設置 ・長野県産業廃棄物3R実施協定の締結												12.5		14.1			
17		▫	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	・雨水の散水再利用 ・上水道の使用量管理						6.4 6.6											

	カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
18		▫	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・長野県産業廃棄物3R実施協定の締結			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19		▫	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・長野県産業廃棄物3R実施協定の締結をHP開示 ・【予定】自社HPの開設												12.6					
20		▫	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・工事現場のグリーン電力促進 ・【予定】現場事務所、保安施設、機材等の太陽光パネル設置利用を促進							7.2						13				
21		▫	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】認定製品の購入												12.2	13	14	15		
22	公正な事業慣行	▫	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に伴い告知を行っている																16 16.5	
23		▫	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則に伴い告知を行っている																16	
24		▫	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・就業規則により配慮を行っている								8.2 8.3	9								
25		▫	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・管理を限定している																16	
26		▫	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・取り扱っていない																16	
27		▫	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防 止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】取引先とのサプライチェーン管理を確立する					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	▫	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・工事施工時、想定されるリスク対策を協議しながら実施している			3.9									12.4					
29		▫	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・長野県土木施工管理基準及び各種別毎の施工管理基準、社内管理基準を厳守して工事施工を行っている ・工事施工に伴い、各社製品の品質証明書を提出									9								
30		▫	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・工事施工に際し、環境に配慮した施工に取り組んでいる						6						12	13	14	15		
31		▫	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】女性の活躍を推進する体制の確立	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	▫	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域総会及び行事等に参加し、対話に基づいて事業の地域への影響を把握し改善に取り組んでいる				4					9		11	12		14	15		17
33		▫	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・地域防災活動に参画している				4							11			14	15		17
34		▫	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・坂城町及び近隣より資材の調達を行っている								8	9		11	12	13				

		非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 （県などの取得認証があれば、併せて記載してください。）	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
35	組織体制	▫	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・経営理念及び経営目標を社内掲示にて共有している								8	9								17
36		▫	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・社内通達及び掲示板にて、法令厳守の重要性を常に社員に発信している ・施工計画書に明記している																	16	
37		▫	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・各工事ごとに、施工体制責任者を任命し、現場に掲示している ・施工体制台帳に明記している																	16	
38		▫	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・適宜ステークホルダーと対話を行い、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な内容に努めている																	16	17
39		▫	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・【予定】リスクマネジメントのプロセス整備を行う																	16	
40		▫	【社会的責任】 ・ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】CSR方針の策定																	16	
41		▫	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・【予定】BCP方針の策定									9		11		13 13.1				16	
42		▫	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・後継者候補がいる								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）